



関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	情報処理言語 I
教科書	C言語(河西朝雄, ナツメ社)
補助教材等	e-learningシステムで提供する。
学習上の留意点	
プログラミング技術の習得には、プログラミング言語の文法を理解するだけではなく、課題を論理的に解決し、そのアルゴリズムを構築する能力を得ることが欠かせない。これは、講義内容を理解するだけではなく、自ら演習課題のプログラミングを行うことによって習得することができる。積極的に課題に取り組むことを希望する。	
担当教員からのメッセージ	
コンピュータのプログラムは、人間と世界との相互作用を拡張する強力なツールです。この授業を、その取得のための足がかりとし、ぜひとも自分の世界を広げてください。	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	制御構造	C言語の制御構造について理解する。	(予習・復習) e-learningで制御構造について理解する。
2	演習(制御構造)	制御構造に関する演習課題を解くことができる。	(復習) 演習課題のプログラミングを行う。
3	配列の基礎	配列の基礎について理解する。	(予習・復習) e-learningで配列の基礎について理解する。
4	演習(配列の基礎)	一次元配列を使ったプログラムを作成できる。	(復習) 演習課題のプログラミングを行う。
5	配列の応用	二次元配列、文字列の配列の応用について理解できる。	(予習・復習) e-learningで配列の応用について理解する。
6	演習(配列の応用)	二次元配列、文字列を使ったプログラムを作成できる。	(復習) 演習課題のプログラミングを行う。
7	中間試験		
8	関数の基礎	関数の基礎について理解できる。	(予習・復習) e-learningで関数の基礎について理解する。
9	演習(関数の基礎)	関数の基礎に関する演習課題を解くことができる。	(復習) 演習課題のプログラミングを行う。
10	関数の応用	再帰呼び出し等の関数の応用について理解できる。	(予習・復習) e-learningで関数の応用について理解する。
11	演習(関数の応用)	関数の応用に関する演習課題を解くことができる。	(復習) 演習課題のプログラミングを行う。
12	標準ライブラリ関数	文字列操作等の基本的な標準ライブラリ関数について理解できる。	(予習・復習) e-learningで標準ライブラリ関数について理解する。
13	演習(標準ライブラリ関数)	標準ライブラリに関する演習課題を解くことができる。	(復習) 演習課題のプログラミングを行う。
14	総合演習	これまでの講義内容を踏まえた総合的な演習課題を解くことができる。	(復習) 演習課題のプログラミングを行う。
期末試験			
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	
総 学 習 時 間 数			45時間
講 義			30時間
自学自習			15時間